

店舗労使協議会ニュース ユーコープ労働組合

2015年12月18日発行

12月9日(水)に2015年度第6回店舗労使協議会が開催され、理事会からは佐藤店舗事業本部長、黒川店舗運営企画課長、相澤課長(部門指導課)、耳塚労政課長と、労組からは8名が参加しました。

1. 11月度経営報告

(1) 店舗状況

経常剰余高は予算差+3493万円、前年差+3671万円と予算達成。経営剰余高実績は、▲2億2197万円の赤字。供給高は49億6382万円で、予算比101.4%、前年比94.2%。23店舗は利用組合員数が昨年を上回り、回復してきている。事業経費計は、予算比99.7%、前年比96.8%と予算内管理ができた。

2. 現在策定中の「2016-18年中期経営計画」について

2015年2月に実践した職員・パート職員アンケートや幹部会などでだされた意見を基に作成し、中計プロジェクトや各タスクで「施策の効果」と「実現可能性」を検証しています。佐藤常務からは以下の話がされました。

■赤字は次期三カ年で▲12億へ、その後の第2次三カ年最終年度2021年度で黒字化を目指す。

■総菜の職員育成

新年度から基礎研修を20名受講予定

■青果売場規模適正化、プロモーション見直し

特命チーム(仮称)を5名で発足し、高鮮度、ロス削減に取り組む

■改装計画

次期三カ年では新店の計画はなし。毎年大型店1~2店、中型2~3店、小型2~4店を改装していく。年間3.5億の投資、投資回収見込みのある店舗。大型店1~2店舗、中型店2~3店舗の予定。

■職員・パート職員の教育の充実

習熟度に合わせた業務研修、業務に必要な外部資格を推奨

■幹部職員への教育

管理者研修の実施

3. ナイトマネージャー・夜間アルバイトの防災対策について

ナイトマネージャー秋闘アンケートから「夜間の防災管理に不安がある」との意見がありました。現在店舗の防災訓練は店舗開店前に実施されており、ナイトマネージャーの皆さんや夜間アルバイトの皆さんの参加ができていません。11月の店長会で、初期対応、通報の仕方、消火器の使い方など指導する事を共有されました。

ナイトマネージャー職務手引き「ナイトマネージャーの基本職務・緊急時対応」に記載されています。ナイトマネージャーの皆さんは確認してください。

4. その他

労組：ロス削減の為に日付管理(F管理)の見直しはできないか。

理事会：デイリー商品は難しいが、ドライ商品などは今後の検討課題

●エリアによって退職時のユニホームの返却ルールが違っていました。ユニホームは自宅で洗濯をしてから返却をすることを理事会と確認しました。クリーニングに出す必要はありません。

次期管理責任者体制

理事会から店舗における現行の管理者体制(正規職員やキャリアパートの配置のあり方)を変更する「管理責任者体制」が申し入れされ、各分会からの意見を集約し、中央執行委員で対応方針を確定しました。この方針に基づき相澤課長(部門指導課)を含め労使協議を行いました。

労組対応方針(抜粋)

1. 「ドライデイリーの部門統合、管理者の単一化

(1) 売り場面積への配慮や作業の簡素化、管理者業務の軽減策を明確にすること。
実験の取り組みをきちんと業務ルートで透明性をもって説明すること。

(2) 実験の取り組みをきちんと透明性をもって業務ルートで説明すること。

2. 「年商8万円未満で総菜の週供給高100万円未満の店舗の統括職員配置」について

(1) 作業の簡素化、管理者業務の軽減策を明確にすること。

(2) 実験の取り組みをきちんと業務ルートで透明性をもって説明すること。

3. 年商13億未満の副店長の役割責任拡大(グロッサリーチーフと精肉の責任者)について

4. キャリアパートの人材育成と登用、処遇について抜本的な改善をとること。

理事会：管理責任者体制に対して、基本認識は労組と合っている。職場に対しての説明不足と認識する。個別案件をひとつずつ決めていく事もある(先行的に)。定期的に案件を出していく。支援部門職員を正式に担当配置を考えていくことを年明けから段階的に実施していく。正規、キャリア、S職員も配慮しながら同時に行う。

労組：部門統合とは何を指すのか。本部で改善していくこと、店舗で改善していくことは。

理事会：店の黒字化、存続を目指す。オペレーションの確立、組合員に支持されている店、総菜が指示されている店。デイリードライは一定の簡素化を目指す。

生鮮4部門は縦割りですっきりとやっていく。職場の意識を変えることが大事。

労組：副店長の不安に対してはどのように考えるか。

理事会：一番の肝と考える。作業割り当てが出来ていないのが現状。来年以降役割の明確と教育に着手していく。

労組：総菜統括職員の不在時の不安感がある。統括職員の職務内容は。

理事会：総菜担当は稼働時間、生産計画、プロモーションに左右されないようにする。

不在時の責任者は店長、副店長。

●支援部門職員を正式に担当配置として年明けから先行的に実施する事を中央執行委員会で確認

●年明けに労組方針案に対する回答を理事会から提示することを確認



次回店舗労使協議会・労働安全委員会 1月27日(火) 13:00~16:30 静岡県本部会議室
(13:00~事前打合せ、13:30~労働安全委員会、14:30~労使協議会)